

# 事業報告

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

## 1 概況

平成28年度は、富士山が世界文化遺産登録後3年を迎え、平成28年3月に着工した富士山世界遺産センター（仮称）は、本年12月23日オープンに向けて順調に工事が進捗し、完成後には富士宮市の観光やまちなか回遊性向上への効果も期待されます。

観光協会では、富士山まつりにおける「富士の巻狩り・狩宿さくらまつり」、「富士山お山開き」をはじめ「ミス富士山コンテスト」、「ふじのみや門前市まつり」などの事業を行いました。

「富士の巻狩りまつり」では、源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸ノ滝周辺で「狩宿下馬桜観光文化事業」として狩宿さくらまつりを開催。「白糸ノ滝周辺観光文化事業」として「工藤祐経公供養祭」、「草鹿（くさじし）の巻」を実施することができました。

「富士山お山開き」では、富士山の表口登山道をアピールするとともに富士山本宮浅間大社、村山浅間神社において開山行事を行ったほか、英国大使館と小中学校児童生徒、地元住民との交流会を開催し、夜には富士開山奉納手筒花火を実施しました。

「ミス富士山コンテスト」では、ミス富士山を選出し、富士山献茶式、あかり絵、かみ灯りコンテストなどを行いました。

また、「流鏝馬まつり」、「御神火まつり」、「宮おどり」、「キング・オブ・ヒルクライム富士山」、「富士宮まつり」などについては協賛・後援しました。

そのほか、富士山をはじめ、朝霧高原、白糸ノ滝、田貫湖、芝川の田園風景など美しい自然と浅間大社・大石寺など由緒ある神社仏閣、伝統的な祭りなどの観光情報を発信しました。

主要事業である誘客宣伝については、「富士山観光」や、市内のさまざまな観光要素を中心に誘客プランを作り、大阪、名古屋、東京などの旅行エージェントや各種メディアを訪問し、観光誘客、情報発信などを行いました。

また、東京、大阪などの旅行エージェント、メディアを招聘し、富士宮市内の観光施設を視察し旅行企画、情報発信をしていただきました。

「ウォーキング」イベントなどの事業については、協会として協力しました。

また、静岡県観光協会が首都圏、中京圏及び関西圏で各地域の旅行エージェントとの「ふじのくに大商談会」に積極的に参加するとともに、4月と10月には市内の観光物産関係団体等と連携し、首都圏（有楽町駅前：東京交通会館）で観光物産展を開催、旅行エージェント・メディア等訪問しました。

例年実施している富士と琵琶湖を結ぶ会事業については、第26回目の訪問となり、織田信長公関連の施設を視察するとともに、両市の行政、民間レベルの交流に努めました。

中心市街地の賑わいづくりと富士宮の特産の情報発信などのために9月に「特産品フェア&ふじのみや門前市祭り」を（協）富士山特産品振興会との共催で開催しました。

富士山夏山登山については、平成28年度は申年ご縁年で登山にご利益のあるといわれる年でした。天候にも恵まれたほか、団体ツアーの増加などにより前年度より登山者数は若干増加しました。

なお富士登山客や観光客に対して、夏山登山期間中の表富士宮口五合目などで「富士登山ナビゲーター」を配置し、登山客への安全対策のための登山指導や観光案内を行いました。

富士宮市観光ガイドボランティアの会の協力により、浅間大社内の観光案内施設「寄って宮」、駅前の「駅前観光案内所」及び白糸ノ滝で、来訪する観光客に対するガイドを行いました。

白糸ノ滝駐車場については、白糸ノ滝公衆トイレ・観光案内所を活用し、訪れる観光客に清潔なトイレを提供するとともに、北部地域の観光案内の拠点として観光施設等のパンフレット等揃え情報提供しました。また、各種メディアを通じての誘客宣伝や県・市等の観光展による白糸ノ滝への観光PRなどを実施しました。